

展覧会

異端の奇才 ビアズリー展

このたび、久留米市美術館では、「異端の奇才 ビアズリー展」を開催いたします。

世紀末のロンドンに彗星のように現れ、緻密で妖艶な作品で世間を騒然とさせたオーブリー・ビアズリー (Aubrey Beardsley 1872-1898)。本展覧会は出世作となったトマス・マロリー著『アーサー王の死』(1893-94) やオスカー・ワイルド著『サロメ』(1894) など代表的な挿絵作品をはじめ、初期から晩年までの素描やポスター、同時代の家具調度などによりビアズリーの全てを見せる大回顧展です。ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館 (V&A) の全面協力のもと、直筆を含む約 200 点の作品により、出版の時代の寵児となり、25 歳で早逝したビアズリーの短くも濃密な画業をたどります。

展覧会名	異端の奇才 ビアズリー展
会期	2025 年 5 月 24 日 (土) - 8 月 31 日 (日) (88 日間)
出品点数	展示総数 209 点
会場	久留米市美術館 2 階
主催	久留米市美術館、ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館、朝日新聞社、テレ Q
特別助成	公益財団法人石橋財団
後援	ブリティッシュ・カウンシル、久留米市教育委員会
協力	日本航空
入館料	一般 1,500 円(1,300 円)、シニア 1,200 円(1,000 円)、大学生 700 円(500 円) 高校生以下無料 前売 1,200 円 障害者手帳等の交付を受けている方とその介護者 1 名は無料となります。 () 内は 15 名以上の団体料金、シニアは 65 歳以上。 上記料金にて石橋正二郎記念館もご覧いただけます (5 月 24 日 - 7 月 31 日)。 前売券はチケットぴあ、ローソン各店にて会期 1 ヶ月前より販売。 (P コード 687-192 L コード 86710)
休館日	月曜日 (7 月 21 日・8 月 11 日は開館)
開館時間	10:00-17:00 (入館は 16:30 まで)
交通案内	JR 博多駅より JR 久留米駅まで新幹線で 20 分、快速で 40 分 福岡(天神)駅より西鉄久留米駅まで特急で 30 分、急行で 40 分
本展に関するお問い合わせ	久留米市美術館 展覧会担当：佐々木奈美子、原口花恵 〒839-0862 福岡県久留米市野中町 1015 (石橋文化センター内) TEL 0942-39-1131 / FAX 0942-39-3134

※開催情報に変更がありました場合には、随時、当館ホームページ、SNS 等によりお知らせいたします。

展覧会のみどころ

1 THE BEGINNING はじまり

約5年という短い期間に1,000点以上の作品を遺したビアズリー。初期の傑作《「ジークフリート」第2幕》をはじめ、ビアズリーに影響を与えたイタリアルネサンス期の画家アンドレア・マンテーニャの版画、子どものころに愛読したグリーナウェイの絵本などを紹介します。



1. フレデリック・エヴァンズ
 《オーブリー・ビアズリーの肖像——横顔》1894年頃



2. オーブリー・ビアズリー
 《「ジークフリート」第2幕》1892年

2 EARLY BEARDSLEY 初期ビアズリー



事務員をしながら独学で描いていたビアズリー。とある出版業者の目に留まりアーサー王物語を題材とした本の挿絵を依頼されたのを機に仕事を辞めて画家となりました。同時期に制作された愛らしい『名言集』の挿絵や、ビアズリーのデビュー当時、彼の指針となったモリスの書籍やバーン＝ジョーンズ、ホイッスラーらの作品を展示します。

3. オーブリー・ビアズリー
 《アーサー王は、唸る怪獣に出会う》1893年

3 SUCCESS: THE 'BEARDSLEY PERIOD' DAWNS 成功「ビアズリーの時代」の到来

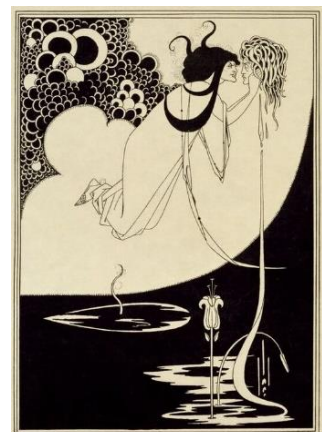
まだ無名だったビアズリーが表紙を飾った雑誌『ステューディオ』創刊号は人々に衝撃を与えました。のちに、同じ構図の一枚を含むオスカー・ワイルド『サロメ』(英語版)の挿絵により、彼の名声は決定的となりました。21歳のビアズリーは時代の寵児となり、革新的な文芸雑誌『イエロー・ブック』の編集に携わり、その才能を遺憾なく発揮します。



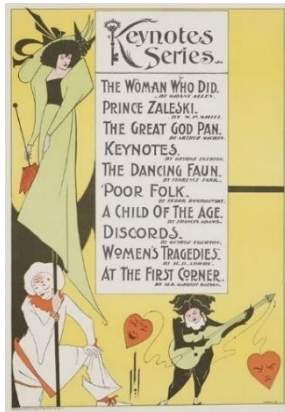
4. オーブリー・ビアズリー
 《孔雀の裳裾》1907年



5. オーブリー・ビアズリー
 《サロメの化粧II》1907年



6. オーブリー・ビアズリー
 《クライマックス》1893年



7. オーブリー・ビアズリー
《「キーノーツ叢書」の宣伝
ポスター》1966年



8. オーブリー・ビアズリー
《アヴェニュー劇場公演の
宣伝ポスター》1894年

4 OSCAR WILDE'S *SALOME* ワイルドの「サロメ」

ビアズリーが手がけた『サロメ』の挿絵は、ワイルドの小説の絵解きではなく、ビアズリーの世界観による「サロメ」でした。この章では、ワイルドや、同時代の人々を魅了したサロメのイメージを絵画や舞台など様々な側面から紹介します。



12. チャールズ・リケッツ《サロメ》1925年
ブラッドフォード地区美術博物館

Photo: Bradford Museums & Galleries/Bridgeman Images

5 BEHIND THE SCENES 制作の裏側



9. オーブリー・ビアズリー
《詩人の残骸》1892年

名声に包まれロンドンに瀟洒な自邸も手に入れたビアズリーでしたが、はからずもスキャンダルに巻き込まれます。『イエロー・ブック』の仕事の失い、生活費のために「よからぬ」絵に手を染めることもありました。当時の秘めやかな作品の一部や、自邸の書斎の思い出の品をご覧ください。

6 TOWARDS MATURITY 成熟に向けて

ビアズリーは晩年まで、自らの表現を追求しました。新たに立ち上げた雑誌『サヴォイ』を発表の場として病魔に苦しみながら制作を続けたのです。後期の作風を示す『髪盗み』『モーパン嬢』などを展示します。



10. オーブリー・ビアズリー
《愛の鏡》1895年



11. オーブリー・ビアズリー
《猿を連れた婦人》1897年

※1~11 は、ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館 Photo: Victoria and Albert Museum, London



関連事業

□講演会

「オーブリー・ビアズリーの魅力」

講師：井上友子氏（九州産業大学芸術学部教授）

日時：8月2日（土） 14:00－15:30（開場 13:30）

場所：石橋文化会館小ホール

定員：120名（申込不要、先着順）

□美術講座

「時代を描く ～ ビアズリー、橋口五葉、古賀春江(全6回)」

本年度、当館で開催する3本の展覧会を通して6回の連続講座を行います。

1) ビアズリー 生涯と芸術

日時：6月7日（土） 14:00－15:30

場所：美術館1階多目的ルーム

定員：50名（申込不要、先着順）

講師：原口花恵（当館学芸員）

2) ^{ファム ファタール}運命の女 ～象徴としての<サロメ>

日時：7月12日（土） 14:00－15:30

場所：美術館1階多目的ルーム

定員：50名（申込不要、先着順）

講師：佐々木奈美子（当館学芸員）

□ワークショップ ※要申込

「ガリ版印刷で版画をつくろう」

講師：後藤早智子氏（後藤ガリ版印刷所）

◆版画制作講座「ビアズリーに学ぶ白と黒」

1日かけてガリ版印刷でモノクロの版画作品を制作します。

日時：6月28日（土） 10:00～16:00

場所：美術館1階 多目的ルーム

定員：8名（要申込・中学生以上）

参加費：4,000円

※昼食は各自



◆ファミリー・プログラム「ガリ版ミニ体験」

自分の絵や文字を、ノートやハンカチなどにワンポイント印刷します。

日時：7月27日（日）

① 10:00～/②10:40～/③11:20～/④13:30～/⑤ 14:10～/⑥14:50～

※所要時間 30 分程度。開始時刻が若干遅れることもあります。

場所：石橋正二郎記念館 2 階 ロビー

定員：各回 3 組（要申込・小学生とその保護者）

参加費：30 円～650 円（素材は選べます。5 種類まで）

【申込み方法】

氏名・住所・電話番号記入の上、ハガキ、FAX でお申し込み。版画制作講座は、1 通 1 名ずつの応募で、5 月 30 日必着。ファミリー・プログラムは保護者氏名のほか参加予定の小学生の氏名と学年、どの回に参加したいかを第 1 希望、第 2 希望まで記入し、6 月 27 日必着。

応募多数の場合は抽選。結果は実施日の 2 週間前までに郵送します。

□ギャラリートーク

▶展覧会の見どころ

日時：5 月 24 日（土） 14:00－15:00

▶大人のギャラリートーク

日時：8 月 16 日（土） 17:00－18:00

▶学芸員による

日時：第 1・3 日曜（6/1、6/15、7/6、7/20、8/3、8/17） 14:00－14:30

▶サポートボランティアによる

日時：第 2・4 土曜（6/14、7/26、8/9、8/23） 14:00－14:20

※集合場所：美術館 2 階展示室エントランス

※申込不要・要展覧会チケット

作品掲載に関するお願い

1. 作品掲載をご希望の方は、別紙の「画像利用申込書」にて申請ください。
2. 展覧会の広報を目的とした使用に限らせていただきます。二次使用はできません。
3. 作品の文字のせ、トリミングはできません。
4. 当館が指定するクレジットを必ず作品と一緒に掲載してください。クレジットは別紙の「広報画像利用申込書」をご参照ください。
5. web ページ掲載の場合は、必ずコピーガードの処理をお願いします。
6. 広報用作品以外の画像をご希望の場合は、申込書の「その他」の欄にタイトルを記入してください。
7. 掲載見本を必ず 1 部お送りください。